



ほりかわ
悦郎

えつろう
悦郎 議員
(創政クラブ)



佐野市の定住促進に関わる取り組みについて

※公共交通空白地域の解消に向けた取り組みについて伺いたい。

A 都市建設部長

本市の公共交通空白地域は、旗川地区の一部、犬伏地区の一部、界地区の一部などがあります。これらの地域において、市民ニーズや移動実態など地域ごとの課題を整理し、公共交通空白地域解消に向けて取り組む必要があると考えています。

現在、策定を進めている(仮称)第2次佐野市地域公共交通計画においても、地域の実情に応じた課題等を新たに整理し、地域のあらゆる輸送資源を活用し、解消に向けた検討を行っているところです。

その他の質問

☆佐野市の空き家対策について
☆市民の健康作りの推進について

※公共交通空白地域とは・・・

一定の距離に駅やバス停などがない状態。しかし、距離の定義は決まっていないため、地域の状況に合わせて考える必要がある。



きはら
政夫

まさお
政夫 議員
(令和みらい)



こどもまんなか社会実現に向けての佐野市の取り組みについて

※小・中・義務教育学校で、どのようにインクルーシブ教育が行われているのか伺いたい。

A 教育長

学校では、児童生徒の発達の段階や障がいの実態に応じて、通常の学級や通級による指導、特別支援学級といった連続した学びの場において学ぶことができるインクルーシブ教育システムの充実を図っています。その中で、障がいのある児童生徒がその年齢及び能力に応じ、可能な限り障がいのない児童生徒とともに、その特性を踏まえた十分な教育を受けることができるような指導、支援を行っています。



※インクルーシブ教育とは・・・

国籍や人種、宗教、障がいの有無などに関わらず、すべての子どもが同じ場で学び合えることを目指した教育のこと。



ながはま
長浜

なるひと
成仁 議員
(佐野市の明日をつくる会)



ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンについて

※HPVワクチンの男性への接種について助成制度を導入すべきと考えるが、見解を伺いたい。

A 健康医療部長

任意接種としての費用の一部助成については、今後の厚生労働省の検討結果や医療関係者の意向、他市の実施状況や接種率等を総合的に勘案しながら、本市においても引き続き研究を進めていきます。



その他の質問

☆持続可能な財政運営の仕組みについて
☆佐野市が目指す「国際化」について
☆「国際防災拠点さの」の今後について